



浅間山が真っ白に雪化粧する季節となりました。「ミュージアムだより」第5号をお届けします。
ミュージアムの目の前に広がるダム湖（ハッ場あがつま湖）には、この季節、シベリアやアラスカなどからカモたちが越冬のためやってきます。ミュージアム併設の「第一小学校旧校舎」は、バードウォッチングに絶好のスポット！
双眼鏡の貸出しもおこなっていますので、ゆっくりと野鳥観察も楽しんでみてください！

スケジュール

詳細はHPでご確認ください。【お問い合わせ／お申し込み：0279-82-5150】

	特別展示・イベント	講座	その他
12月	【旧校舎季節展】 ハッ場あがつま湖に 来る冬鳥を観察して みよう！	★令和5年度 学芸員講座★ 12/9（土）第2回 1108 天仁の浅間山大噴火 —歴史が動いた・地域が変わった— （講師：高橋 人夢）	サポーター養成講座 （全3回） 第1回：12/16（土） 第2回：1/20（土） 第3回：2/17（土）
1月		1/13（土）第3回 「吾妻牧場」の痕跡を訪ねて （講師：藤野 麻子）	●毎月最終土曜開催 ミュージアム キッズデー
2月	<期間> 12～3月末 <会場> ミュージアム併設・ 第一小学校旧校舎	2/10（土）第4回 科学の力で知る・守る （講師：向出 治恵）	■1/27（土） 絵本の読みきかせ&ゲーム ■2/24（土） ひな人形をつくろう！

施設案内

開館

9:00～16:30
（最終入館 16:00）

休館日

水曜日
※水曜が祝日・振替休日の場合はその翌日
※年末年始

入館料

一般：600円（500円）
小・中学生：400円（300円）
※（ ）内は15名以上の団体割引料金 ※町民無料

お問い合わせ

TEL:0279-82-5150 FAX:0279-82-5152
群馬県吾妻郡長野原町大字林1464-3

アクセス

年末年始の休館日
12/27～1/3



「災害の記憶」のコーナーに「降灰と鳴動」というパネルがあります。火山灰は関東から東北地方（最も北は岩手県）で記録され、地鳴りや爆発音は関東から近畿地方（最も遠くは京都府、和歌山県）で記録されています。夏なので火山灰は南寄りの風で北に運ばれ、関西には降りません。しかし、東北地方では灰が降っていますが音が聞こえたという記録が

ありません。なぜ東北の人に音が聞こえなかったのでしょうか。不思議です。

来館者の方からは、地面の固さ、音が跳ね返る性質、雲の量などの考えを聞かせて頂けますが、真相はなぞです。皆さんもこの不思議な現象の謎解きに挑戦してみませんか。（古澤）



ミュージアム 私のイチオシ！



加藤 誠 さん
（ミュージアム
サポーター）

研修目的で来られる学校や団体様、旅行の立ち寄りで見える方のペースに合わせ、見るだけでは伝わりにくい部分を解説していますが、ついつい時間を忘れてしまうことも。それでも、お帰りの際に「解説してもらって良かった」と言葉をいただくと、とても嬉しく思います。

資料館というと、館内にある展示物を見て、解説を読んで学ぶイメージが強いのですが、やんば天明泥流ミュージアムの凄さは、最初に見るシアターではないでしょうか。

当時の暮らしや災害の起きた過程、発掘の様子などが、迫力のある映像と共に伝わってきます。シアターを見た後に見る展示物は、想像力がUPします。

活動報告

「見てびっくり！長野原の縄文土器」 人気投票の結果は・・・！？

秋季企画展「見てびっくり！長野原の縄文土器」展（会期9月16日～11月5日）には、2000名を超える方にきて館いただきました。会期中に実施した人気投票で、見事1位を獲得したのは、「NO.13 林中原1遺跡出土の注口土器」（115票）。形の美しさはもちろん、ミュージアムのある林地区出身（？）の土器ということで、納得の結果となりました。投票へのご参加、ありがとうございました！



お知らせ

●令和5年度 学芸員講座を開催中！



11月から来年3月まで毎月1回、当館学芸員による講座を開催しています。テーマは浅間山噴火に関することから、町内文化財、資料の保存方法についてなどジャンルもさまざま。1回ごとに申し込みができますので、興味のあるテーマや日程とあわせてご参加ください。（詳細はHPをご覧ください。）